

2007年7月27日

各位

(社)大阪府木材連合会 会長 越井 健

耐震対策(木材の活用も含めた)講演会について(ご案内)

平素は、本連合会の運営に多大のご支援をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、今後30年以内に50～70%の確率で東南海・南海地震が発生するといわれ広範囲にわたり震度5強を超えると予測され、また、直下型地震の上町断層帯地震は、今後30年以内に2～3%の確立で発生し、府内の広範囲にわたり震度6強を超え、大被害を及ぼすと考えられています。こういった状況に対応して、住宅・建築物の耐震化の促進が急務であり、大阪府では、平成19年度に『住宅・建築物耐震10ヵ年戦略プラン』を策定し、10年後の耐震化目標を90%約23万戸の住宅を対象にして、耐震化を促進する支援策(耐震診断・改修工事費の)一部補助を施策化するとともに、信頼できる耐震改修工法等の普及、安心して耐震改修できる仕組み(府住宅リフォームマイスター制度)や各地で講習会、キャンペーン、出前講座の実施など本格的な、総合対策に取り組んでいるところであります。また、先日の新潟の地震において、断層の上の家でも耐震対策がなされているところは、倒壊を免れたという報道もありました。

府木連としましても、こういったことに呼応して、府民の生命、財産を守るという観点から、ニーズの掘り起こしなどハードルは高いが、府木材仲買協同組合、大青協を始め府、市町村、建築士等関係団体と連携して木材業界がその尖兵となるべく実現に向け、具体のアクションの行動を起こしているところであります。こういった動きが、木材の需要の掘り起こしにも大きくつながるものと考えています。

このために、先ず基礎的な学習会として日本の耐震対策の第一人者で各地で幅広い活動を進めておられる名古屋大学大学院環境学研究科 福和伸夫教授をお招きし、下記の講演会を実施します。非常に有意義な講演会でございますので皆様方の奮ってのご参加をよろしくお願いいたします。

記

とき 2007年8月3日(金) 午前10時～12時

ところ 大阪木材会館 6F 大会議室 大阪市西区新町 3-6-9

内容 『耐震化について...木材の活用も含めて』(参加費無料)

尚、当日のご参加のご氏名、所属について別紙ファックスにより当連合会宛7月30日までご返送ください。

担当(社)大阪府木材連合会 三宅 橋本 06-6538-7524・Fax 06-6531-9184

Fax

大阪府木連 耐震対策講演会(2007/08/03 午前 10 時 於大阪木材
会館 6F) にご出席

貴所属名

貴氏名

FAX 返送先 (社)大阪府木材連合会

06-6531-9184